



岡山県原水協通信

2014年7月19日 No306
原水爆禁止岡山県協議会
700-0981 岡山市北区西島田町4-25
TEL086-244-4526 (F)805-6172
kenmin@po5.oninet.ne.jp

核兵器NO! 戦争する国づくり許すな!

200人が市内行進



平和行進岡山県内第4日目は岡山県庁を出発し市内中心部を岡山市役所まであるきました。

9時30分から県庁前で出発集会を行ないました。県総務学事課水田健一課長から激励の挨拶をいただきました。また岡山市原爆被爆者会平木会長は「今年も14名の被爆者を慰霊碑に奉納し713名がなくなったこととなります。集団的自衛権の容認など危険な動きがあります。被爆者は二度と再び戦争のない世界を望みます。2015年に向け運動が大きく発展することを期待します」と参加者を激励されました。この日は土曜日ということもあって子ども連れの参加者も多く、幼児を含め200人が行進に参加しました。

平和七夕飾りの下を行進

岡山市内商店街には平和七夕飾りが飾られています。平和の波2014 おかやまと商店街が協力し毎年この時期に平和七夕まつりとして飾られています。折鶴に平和の願いを込めてつるされている下を行進しました。



写真・上 平和七夕飾りの下 海外、全国・県代表を先頭に行進しました。下・左 倉敷市職労の参加者 右・笠岡市職労の参加者（7月19日 県庁前）

9条守れ、核兵器廃絶の強い思いを胸に今年も歩きます。志水先生（県立盲学校）

県立盲学校で針・アソマなどの教員をしている志水克典先生。白杖を手に今年も参加しました。「9条が危ない、核兵器もいや。戦争も原発もダメ。毎年この思いで都合のつく限りあるいています。」とはなして下さいました。（写真左が志水さん）



笠岡市職労 28年続くリレー旗行進

倉敷市職労も毎年リレー

平和行進には毎年多くの組合・団体が参加しています。県内11日間団体旗を毎日リレーしている団体もたくさんあります。19日には自治労連参加の倉敷市職労、笠岡市職労の仲間も参加しました。倉敷市職労は筒井副委員長を先頭に5名が、笠岡市職労は小野委員長ら3名が参加しました。笠岡市職労は1986年以来28年間毎年オリジナルな「行進グッズ」をつくり参加者を組織しています。今年は小野委員長が首にかけているスポーツタイプの黄色いタオルで peace walk ran と印刷されています。「一人の日もあるけどがんばります」と筒井さんは話していました。

